

環境負荷を抑制するために、ごみ焼却施設の規制基準も強化され、排ガス処理用消石灰もこれに対応するべく高反応化されています。当社は、独自製法による粒子形状の新世代高反応消石灰「イブキライムNEO-1」を開発しました。JIS消石灰特号に比べて飛躍的にHClガス及びSO<sub>x</sub>ガス除去性能を向上させ、また良好なハンドリング性能との両立に成功しました。

排ガス処理性能と飛灰量の低減により、近江鋳業株式会社は社会環境に貢献していきます。

## 1 物性試験比較

項目	イブキライムNEO-1	JIS消石灰特号
BET比表面積 (m <sup>2</sup> /g)	55	17
総細孔容積 (cm <sup>3</sup> /g)	0.20	0.08
平均粒径 D <sub>50</sub> (μm)	8	11
動的嵩比重 (g/cm <sup>3</sup> )	0.44	0.57

※上記の値は代表性状です。

## 2 排ガス反応性比較

図1 HClガスとの反応性能

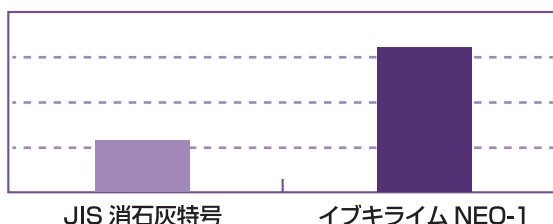
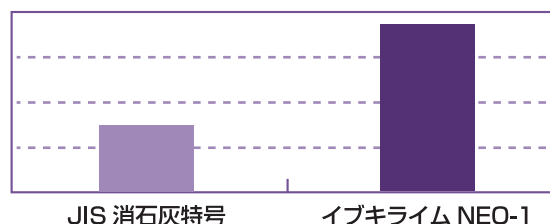


図2 SO<sub>2</sub>ガスとの反応性能



## 3 イブキライムNEO-1の効果

### (1) 消石灰原単位の低下による、中和剤費用の低減

HClと同時にSO<sub>x</sub>の除去率も向上します。

### (2) 飛灰量の減少(消石灰原単位の低減)による期待効果

- ① 重金属安定化剤(キレート剤等)の使用量削減によるコスト低減
- ② 固化剤(セメント等)の使用量削減によるコスト低減
- ③ 固化灰の減少による輸送費用及び処理費の削減によるコスト低減
- ④ 処理灰の減少による最終処分場の延命

### (3) ハンドリング性の向上

- ① 排出時や空気輸送時のハンドリング性向上による操業安定化
- ② バグフィルターへの負荷軽減

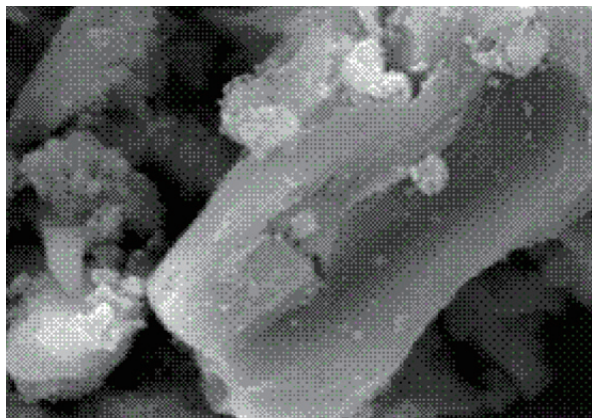
### (4) SO<sub>x</sub>除去性能向上による脱硝工程の触媒被毒の低減

### (5) 反応率向上による、限りある資源を有効に活用する社会的意義

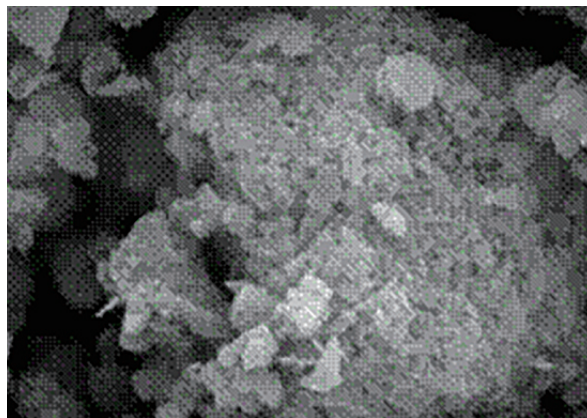


## 4 電子顕微鏡写真

- ① 細孔容積 0.20 cm<sup>3</sup>/g 以上と『JIS 消石灰特号』に比べ約 2.5 倍以上に拡大
- ② BET 比表面積 50 m<sup>2</sup>/g 以上と『JIS 消石灰特号』に比べ約 2.8 倍以上に拡大



▲ JIS 消石灰特号



▲ イブキライム NEO-1

## 5 実施例

### A 清掃工場での実施例 ☆JIS 消石灰特号に比べ、原単位：65%削減

管理排ガス基準	
ばいじん	0.03g/Nm <sup>3</sup>
塩化水素	50ppm
いおう酸化物	30ppm
窒素酸化物	100ppm

		イブキライムNEO-1	JIS消石灰特号
対象日数(日)		72	—
焼却ごみ量(t)		11,519	—
消石灰原単位(kg/ごみt)		7.67	21.73
原単位比(対JIS消石灰特号)		0.35	1.00
参考	HCl濃度(ppm)	23.7	—
	SO <sub>2</sub> 濃度(ppm)	12.0	—

※性能については、ご使用状況によって異なる可能性があります。

### B 清掃工場での実施例 ☆JIS 消石灰特号に比べ、原単位：56%削減

管理排ガス基準	
ばいじん	0.03g/Nm <sup>3</sup>
塩化水素	80ppm
いおう酸化物	80ppm
窒素酸化物	80ppm

		イブキライムNEO-1	JIS消石灰特号
対象日数(日)		—	—
焼却ごみ量(t)		—	—
消石灰原単位(kg/ごみt)		6.20	14.25
原単位比(対JIS消石灰特号)		0.44	1.00
参考	HCl濃度(ppm)	27.2	—
	SO <sub>2</sub> 濃度(ppm)	15.4	—

※性能については、ご使用状況によって異なる可能性があります。

お問い合わせ先/製造元



**近江鉱業株式会社**  
OMI-MINING CO.,LTD.

本社営業部 〒521-0242 滋賀県米原市長岡1780  
TEL (0749)55-2013 FAX (0749)55-0641  
名古屋支店 〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-30 栄山吉ビル4F  
TEL (052)202-0131 FAX (052)203-9836